

国中の安心、ひとつに。山梨国中地域消防指令センター始動



～高機能消防指令センター&消防救急デジタル無線システム～

国中地域9市6町の安心・安全を一手に担う、最新鋭の設備が導入された山梨国中地域消防指令センターは、甲府地区消防本部内（甲府市伊勢）に設置されています。指令管制業務を支援する様々な機器が導入されており、前面に5面配置された75インチの大型ディスプレイには災害現場の映像や消防車両の運用状況などの情報がリアルタイムに表示され、刻々と変化する状況を瞬時に捉え、高度な指令管制業務を実現しています。

指令センターでは、119番通報の受付や出動指令などを迅速・確実に処理するために最新の指令管制機器を導入しており、安全・安心を確保するため、24時間体制で対応しています。

～6つの消防本部がタッグを組み、国中地域の命を守る新体制へ～

令和8年4月1日より、国中地域の6つの消防本部（甲府地区・峡北・笛吹市・峡南・東山梨・南アルプス市）が共同運用する「山梨国中地域消防指令センター」の運用が開始されました。これまで各消防本部で行っていた119番通報の受付や消防車・救急車への出動指令などの指令業務を一元化することで、費用削減や人員の効率化が図られるほか、国中6消防本部の管轄区域で発生した災害情報を統合的に管理できるようになりました。これにより、応援出動の迅速化など相互応援体制が強化されます。最新の高性能システムと通信指令員の連携により、消防車や救急車を住民の皆様のもとへ迅速かつ的確に向かわせます。



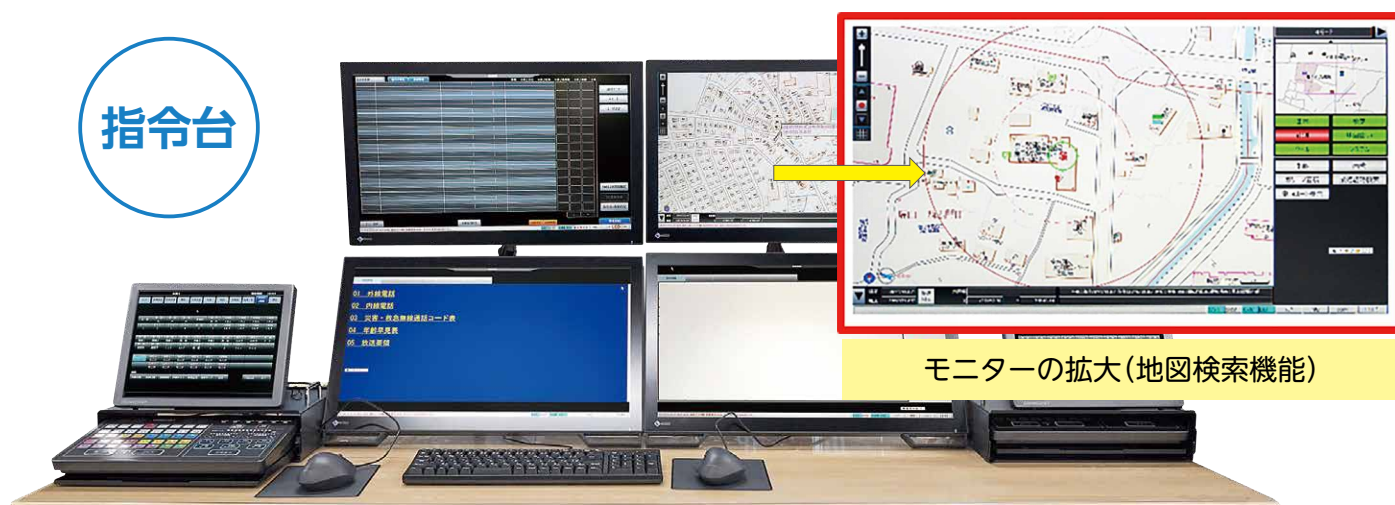
出動指令を受け、迅速に出動する東山梨消防本部の消防車両（左から救助工作車、化学消防車、高規格救急車）

119番通報は落ち着いて話せる安心の窓口。通信指令員が導きます。

火災や事故など、突然の緊急事態に直面すると、誰でも不安になり動揺してしまいます。そのような時でも、119番では通信指令員が通報者の気持ちに寄り添い、落ち着いて話せるよう丁寧に声をかけながら必要な情報を順番に伺っていきます。通報時にお伺いする内容は、事故などが起きている場所や急病人やけが人の状況などです。通信指令員が丁寧に質問しますので、通報者は覚えていることや目の前の状況などを、落ち着いてお話しただけで大丈夫です。皆さまの不安を支えいち早く消防車や救急車を現場に届けるための窓口です。困ったときは、安心して119番をご利用ください。



指令台



モニターの拡大(地図検索機能)

119番通報受付から指令管制業務に関わる全ての情報を取り扱うとともに、自動出動指定装置・地図等検索装置などの様々な機器を活用して、迅速かつ効果的な指令管制を行います。